

RPPC メールマガジン 第 790 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 9 月 11 日）

■事務局からのお知らせ

(1) 第 1 回 汚染土壌事業化部会 開催について

日時：9 月 12 日（木） 15:00～

場所：みなと総合研究財団 3 階 会議室

(2) 第 1 回 広報部会 開催について

日時：9 月 24 日（火） 15:00～

場所：みなと総合研究財団 3 階 会議室

(3) 令和元年度「リサイクルポートセミナー」開催決定

テーマ「廃プラスチックについて（仮）」

日時：11 月 5 日（火） 午後

場所：第一ホテル東京シーフォート 3 階 ハーバーサーカス

交流会：28 階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 国土交通省港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催

国土交通省港湾局は 9 月 5 日、「重要港湾管理者等主幹課長会議（令和元年度第 1 回）」を開催した。高田港湾局長が令和 2 年度予算概算要求等を踏まえて重要施策の方向性等について考えを示した。また港湾局各課から主要な取組みの現状や新たな取組み等について報告するとともに、港湾管理者等への要請事項を説明した。

会議の冒頭に挨拶した高田港湾局長は、令和 2 年度概算要求について、

- ①被災地の復旧・復興、
- ②生産性と成長力の引き上げの加速、

③国民の安全・安心の確保、

④豊かで暮らしやすい地域づくり、といった4つの柱を掲げたことを踏まえ、「港湾整備事業では前年度比1・19倍の2851億円、港湾海岸事業では1・20倍（124億円）と目一杯要望させて頂いた」とし、予算をしっかりと確保して施策を推進していきたいとの考えを示した。

また、三カ年緊急対策を含め、国土強靱化、防災・減災にしっかりと取り組むとともに、「ストック効果を重視して戦略的に社会資本整備を推進することが重要。国際コンテナ・バルク戦略港湾、地域の基幹産業を支える港湾整備等を通じて、生産力の向上を図り、我が国全体の国際競争力強化に取り組んでいく」、と述べた。

---

## 2. 石狩湾新港リサイクルポート、元年度総会並びに講演会開催

石狩湾新港を核とした総合的な静脈物流拠点の形成推進を目的に活動している石狩湾新港リサイクルポート推進協議会（会長：㈱鈴木商会 駒谷代表取締役社長、会員23社）の令和元年度総会が8月28日、石狩市内で開催された。

総会では来賓として、魚住聡国土交通省北海道開発局港湾空港部長（白熊良平港湾空港部港湾計画課港湾企画官が代理出席）、並びに港湾管理者の別所博幸石狩湾新港管理組合専任副管理者が挨拶した。

総会議事では平成30年度事業・決算報告、令和元年度事業計画・予算（案）について審議し、いずれも原案通り決定した。

総会後には成川和也国土交通省港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長が「リサイクルポート施策の高度化」と題して講演した。成川室長はこの中で、鉄スクラップ等の国際循環資源に関する現況のほか、リサイクルポート施策に関するこれまでの国の取り組み、昨今の課題、今後の方向性などについて説明した。

---

## 3. 境港利用懇談会を開催、北東アジアの拠点港目指す

境港貿易振興会（鳥取県、島根県、境港管理組合、境港市、民間企業など官民で構成）は8月29日、都内会場で「境港利用促進懇談会」を開催した。船社や荷主企業等の関係者が集まり、境港の地理的優位性、サービス・取組みの紹介等が行われた。

開催にあたり主催者を代表して境港貿易振興会会長の中村境港市長は「昨年のコンテナ取扱量は2万5810TEUとなり、過去最高の2017年（2万6497TEU）に迫る勢い。定期コンテナ航路の週7便体制が整っており、ロシア・ウラジオストクへの国際定期フェリー航路の運航、クルーズ受入施設の整備、内航RORO船に

関する取組み等を進めている」、と述べ、北東アジア地域、世界に繋がるゲートウェイとして物流・人流の拠点となるよう、整備強化と関係者が官民一体となった利用促進の取組みを進めて行くと言った。

懇談会では、振興会の森田豊充専務理事（境港管理組合事務局長）が、「北東アジアゲートウェイを目指す境港」のテーマで講演したほか、クルーズ客船の寄港推移として竹内南地区で新貨客船ターミナル整備事業として、直轄工事（水深 10m岸壁延長 280m、水深 10m泊地浚渫）、管理組合実施工事（上屋整備、ふ頭用地整備約 8・3ha）を進めており、来年春に供用開始する予定であること等を紹介した。

懇談会ではこのほか、日本貿易振興機構（ジェトロ）の石川雅啓氏（日本貿易学会理事／流通経済大学非常勤講師）が「わが国企業の海外展開と境港利用の意義」、と題して講演したほか、境港海陸運送からサービス・取組等の紹介があった。

【港湾空港タイムス 9 月 09 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。